

臨床心理学	2年・後期	1単位	非常勤講師 服部 卓
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32210402

1. 授業のねらい・概要

Bio-Psycho-Social Model は精神科だけではなく、様々な領域の患者に対するアプローチとして重要な考え方となっている。臨床心理学では、目に見えない心をどうやってとらえてゆくか、さらに、患者さんへの心理的なアプローチや介入法について学ぶ。

2. 学修の到達目標

1. 臨床心理学の基礎的な知識を身につける。
2. 臨床心理学的な人間の理解の仕方、アセスメントについて学ぶ。
3. 臨床心理学的な人間への支援、心理療法について学ぶ。
4. メンタルヘルスに対する臨床心理学的な介入法を学ぶ。

3. 授業の進め方

基本的に講義形式で行い、毎回講義資料としてレジュメを配布する。また、適宜、心理検査、講義に関連するワークシートなどを用いる。

4. 授業計画（講義）

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1. 臨床心理学の基礎 1 | 私たちの性格とメンタルヘルス |
| 2. 臨床心理学の基礎 2 | 知能と社会への適応 |
| 3. 臨床心理学の実際 1 | こころの健康とストレス |
| 4. 臨床心理学の基礎 3 | 心の仕組み 力動的心理学・人間学的心理学 |
| 5. 臨床心理学の基礎 4 | こころの仕組み 学習 |
| 6. 臨床心理学の実際 2 | 認知行動療法 |
| 7. 臨床心理学の実際 3 | ポジティブサイコロジー |
| 8. 定期試験 | 定期試験のフォローアップ |

5. 成績評価の方法・基準

定期試験 70%、授業参画度 30%

6. テキスト・参考文献

テキスト：なし
参考文献：適宜紹介する。

7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

次回の講義内容について、それぞれ紹介する参考文献にあたり、自分なりにまとめておくこと（最低 60 分程度）。

8. 受講上の留意事項

とくに定めない。

9. 課題に対するフィードバックの方法

試験、ワークシート等に関しては、次回講義時にフィードバックする。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり、修得できない場合進級不可となる。

11. 該当する本授業は、以下の実務経験を活かして実施される

該当しない。